

単元名 2 多様な視点から ー漢字に親しもう2

配当時間 1時間

単元の目標 (1) 文や文章の中で漢字を読んだり書いたりすることができる。  
(3) 学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書いたりしようとする。

### 標準的な展開例

11210111\_001

学 習 活 動	留 意 事 項 な ど
1 新出漢字を確認し、練習問題に取り組む。 ○ 本時の学習課題をつかむ。 ★新出漢字を確認しよう。 ○ 新出漢字を確認する。 ○ 練習問題に取り組む。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・言葉の意味がわからないときは、国語辞典等で調べさせるとよい。</li> <li>・「〔練習〕小学校六年生で学習した漢字」(p. 251)に併せて取り組み、これまでに学習した漢字の書き取りをさせてもよい。</li> </ul> <p>【評】練習問題に取り組む活動を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p>

### 【 備 考 】

この単元では、第1学年での学習を踏まえ、文章の構成や展開のしかた、事実と意見の示し方に注意しながら、説明の工夫に気付き、書き手の意図や主張を理解することを目的としている。また、自分の提案が、相手に興味・関心をもたれるには、どのような工夫をすればよいのかを考えさせる。説明文の工夫の読み取りとも関連づけながら、プレゼンテーションに必要な材料の集め方、資料や機器などの効果的な使い方を考えさせたい。